

一般質問

自治基本条例と「子どもの権利」
「企業誘致」の展望
「家庭学習」の充実



さとう かつお
佐藤 克夫
議員

質問 自治基本条例の中で「子どもの権利」・「地域福祉」がどのように扱われるかお伺いします。

市長 自治基本条例の検討は順調に仕上りつつあります。「子どもの権利」に関しては、個性・能力に応じて等しく教育を受ける権利・健全に成長できる権利・成長に応じて市政に参画する権利等が盛り込まれています。「地域福祉」については「結い」の心を基本に、地域の支え合い・地域コミュニティを大事にし地域課題に主体的に参画し「地域福祉」を構築する内容となっております。

質問 奥州市の活性化に欠かせない「企業誘致」・「雇用拡大」の展望をお伺いします。

市長 企業誘致・雇用拡大・正規社員増は市をあげて努力しています。高卒生の就職状況は県外を中心に順調。正規社員の拡大についても商工会議所等と提携し積極的に進めています。「平導体メーカー」・「自動車産業」等との連携、社員の奥州市内への定住化を併せ波及効果を期待しています。

質問 「家庭学習」の充実と学力向上との関連をどうとらえていますか。

教育委員長 隣の秋田県の学力が日本一になった実践は「早寝・早起き・毎日復習」を合言葉に、子ども・家庭・学校が連携して実践した成果といわれています。当市においても「岩手型コミュニケーションスクール」を推進し、学校・家庭・地域が連携し、家庭学習の習慣化を進め、学習意欲を一層高めていきます。



なかにし ひでとし
中西 秀俊
議員

新・岩谷堂高校が次代を担う人材の育成、魅力ある学校づくりを目指す。指せる高校となるよう、当市も強力なバックアップが必要では！

質問 県からの回答は、屋外運動場は21年度から計画するグラウンド整備に併せたい。野球場やプールの計画はなく現岩高の施設を活用。駐車場や構内通路拡張・市道から校門までの通路拡幅整備と通学バスの運行要請は、検討したいとの事、当市の考え方、対応策についてお伺いします。

市長 平成20年度に2つの市道の歩道設置を計画しております。

質問 3〜4km離れた現岩高グラウンドまで移動する状況、第一体育館等の建設時期が明確でないと思



急ピッチで建設中の県立岩谷堂高校

いますが、見通しを持ってもらえるか伺います。また、すぐ目の前の工業団地内には野球場、陸上競技場の施設があり連絡通路の新設など活用策も検討してはいいかがかお伺いします。

教育委員長 促進委員会と連携し「子どもたちが喜んで通いたいと思う魅力ある環境整備」を行うよう、県教委に要望して行きます。

質問 全ての市民が良質な医療を受けられる医師会・市立病院・診療所のネットワーク化及び、へき地医療体制（江刺区の診療所の現状と今後の見通し）についてお伺いします。

市長 地域に密着している診療所は、地域住民にとっては中核的診

療施設として、空白期間を作らないよう週1回診療を継続出来るように医師会、市立医療機関と協議して対応してまいります。

○本造住宅耐震改修支援事業の実施について
○原油価格高騰に対する支援策について



あきら すがわら
菅原 明
議員

質問 岩手県でも宮城沖地震、三陸沖地震が予想され、奥州市にも活断層が走っており、地震の発生に備えなければなりません。市内の木造建築の62%に当たる約2万6千戸の耐震診断が必要であり、平成18年度までに実施した205戸のうち、倒壊の可能性があるのが50戸、倒壊の可能性が高いというのが137戸あることが判明しました。

岩手県の新年度予算に「木造住宅耐震改修支援事業」が盛り込まれました。それに伴い、奥州市でも新年度から耐震改修支援事業を実施すべきだと考えますが伺います。

市長 県の市町村に対する助成制度の創設をふまえ、本市としても助成金交付についての検討を行い、県と一体になって耐震改修を促進してまいりたいと考えています。

質問 2004年の初頭に比べ、